みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成29年7月~9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成29年7~9月期の業況/平成29年10~12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成29年9月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製 造 業 31先 卸 売 業 25先 建 設 業 22先 小 売 業 61先サ ー ビ ス 業 60先不 動 産 業 16先

調査方法

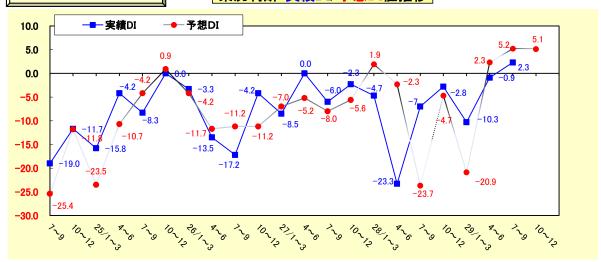
面接・聞き取りによる感触調査

分析 方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県 内 経 済 概 況

業況判断·実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

<u>表の見方</u>



				DI:25以上	DI:15~24	DI:0~14	DI:▲1~▲14	DI:▲15~▲	.24 DI:▲25	以下
			7~9月期実績			10~12月期予想				
			総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総		合								
			2.3	1.1	▲ 3.6	17.5	5.1	▲ 7.7	15.5	12.5
製	造	業				2				
			▲ 3.2	▲ 31.2	0.0	40.0	9.6	▲ 12.5	20.0	40.0
小	売	業				O				
			0.0	0.0	▲ 7.6	25.0	▲ 5.0	▲ 7.6	▲ 3.8	0.0
卸	売	業							(S)	
			▲ 32.0	▲ 44.4	▲ 40.0	0.0	12.0	▲ 33.3	50.0	16.6
サ	ーピス	業		S. Contraction of the contractio					0	
			15.0	25.0	7.1	0.0	6.6	▲ 7.1	25.0	▲ 25.0
建	設	業		20						
			22.7	40.0	22.2	12.5	18.1	20.0	22.2	12.5
不	動産	業					C			
			0.0	14.2	▲ 16.6	0.0	0.0	14.2	▲ 16.6	0.0

||7月~9月の県内経済概況|

(当金庫景気動向調査まとめ)

7月~9月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは2.3となり、前期比3.3ポイント上昇となっています。 業種別の状況は、製造業は▲3.2となり、前期比3.2ポイント上昇、小売業は0.0となり、前期比6.7ポイント上昇、卸売業は ▲32.0となり、前期比11.2ポイント下降、サービス業は15.0となり、前期比8.4ポイント上昇、建設業は22.7ポイントとなり、前期 比13.7ポイント上昇、不動産業は0.0となり、前期比17.6ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が1.1となり、前期比3.3ポイント上昇、大分地区が▲3.6となり、前期比3.6ポイント下降、県北地区が17.5となり、前期比17.5ポイント上昇となっています。

業 種 別 景 況

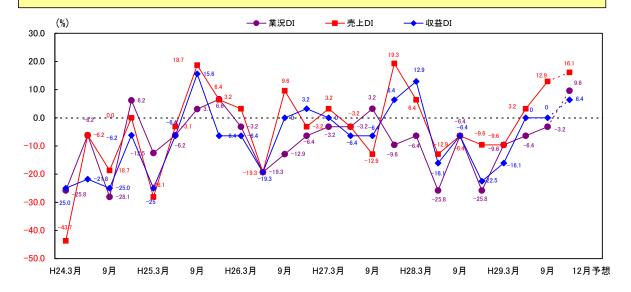
製 造 業

当期(7月~9月)の景況

昇、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは9.6となり、今期比12.8ポイント上昇となっています。売上予想DIは16.1となり今期比3.2ポイン ト上昇となっています。収益予想DIは6.4となり今期比6.4ポイント上昇となっています。 地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲12.5、大分地区が20.0、県北地区が40.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞·減少	19.1%
原材料高	12.3%
同業者間の競争激化	9.5%
利幅の縮小	9.5%
大手企業との競争激化	6.8%

最重要経営施策

販路拡大	22.8%
経費節減	18.5%
人材確保	12.8%
新製品·技術開発	10.0%
情報力強化	7.1%

- 〇業歴は100年以上あり、製造ノウハウも蓄積されている。今後の課題は販路拡大。(牛乳・乳製品)
- 〇価格の安い中国製品の影響を受けている。丁寧な工事で一定の受注は確保できている。(熊手製造)
- 〇昨年の震災以降、売上高が減少していたが、回復しつつある。今後も販路拡大や新事業に取り組み売り上げを伸ば していく。(ざぼん漬)
- 〇店舗は駅近くと立地も良く、固定客もついている。しかし、高齢となったことから、今後2,3年で事業の廃業も検討して いる。(洋菓子)
- 〇年々印刷業界全体の競争が激化している。現在、大幅な業況改善に向けて会計士と改善計画策定中。(オフセット印 刷)

小 売 業

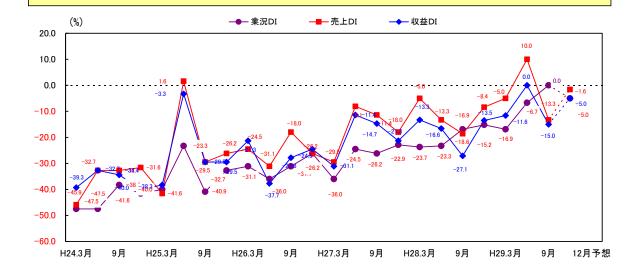
当期(7月~9月)の景況

全域における業況DIは0.0となり、前期比6.7ポイント上昇、前年同期比16.9ポイント上昇となっています。売上DIは
▲13.3となり、前期比23.3ポイント下降、前年同期比5.3ポイント上昇となっています。収益DIは▲15.0となり、前期比15.0
ポイント下降、前年同期比12.1ポイント上昇となっています。
地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり、前期比16.0ポイント上昇、前年同期比26.9ポイント上昇、大分地区が▲7.6
となり、前期比7.6ポイント下降、前年同期比8.4ポイント上昇、県北地区が25.0となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期

比12.5ポイント上昇となっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲5.0となり、今期比5.0ポイント下降となっています。売上予想DIは▲1.6となり、今期比11.7 ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲5.0となり、今期比10.0ポイント上昇となっています。 地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲7.6、大分地区が▲3.8、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞·減少	17.4%
同業者間の競争激化	16.7%
大型店競争激化	12.0%
人手不足	10.0%
商圏人口減少	9.3%

最重要経営施策

経費節減	58.1%
品揃え改善	34.5%
売筋商品取扱	32.7%
宣伝·広告強化	25.4%
人材確保	23.6%

経営者のみなさまの主なコメント

OYAMAHAのバイクを販売している。県内では高いシェアを占めており、業況は安定している。

近年は、販売のみならずレンタル分野にも進出し、顧客ニーズの覚醒、囲い込みを図っている。(バイク小売)

- 〇今年の学生服販売は例年並み。競合店舗に差をつけるため、社長自ら営業を行っている。(学生服)
- 〇前年同期と比べ売上増加。固定客多く業況は好調に推移している。(パン)
- ○金融借入の1本化を検討している。(文具、事務用品)

卸 売 業

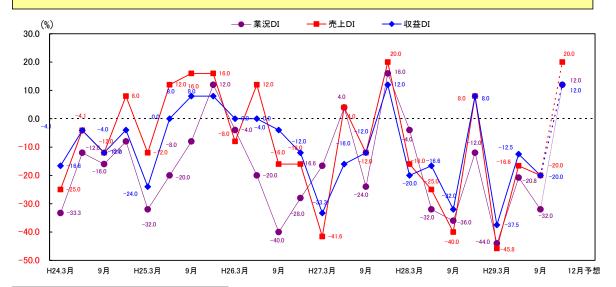
当期(7月~9月)の景況

全域における業況DIは▲32.0となり、前期比11.2ポイント下降、前年同期比4.0ポイント上昇となっています。売上DIは ▲20.0となり、前期比3.4ポイント下降、前年同期比20.0ポイント上昇となっています。収益DIは▲20.0となり、前期比7.5ポイント下降、前年同期比12.0ポイント上昇となっています。 地域別の業況DIでは、別府地区が▲44.4となり、前期比11.1ポイント下降、前年同期比33.3ポイント下降、大分地区が ▲40.0となり、前期比17.8ポイント下降、前年同期比30.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり、前期比0.0ポイントと同水準

前年同期比16.6ポイント上昇になっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは12.0となり、今期比44.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは20.0となり、今期比40.0 ポイント上昇となっています。収益予想DIは12.0となり、今期比32.0ポイント上昇となっています。 地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲33.3、大分地区が50.0、県北地区が16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	12.0%
同業者間の競争激化	12.0%
取引先減少	10.3%
地場産業衰退	10.3%
天候不順	8.6%

最重要経営施策

販路拡大	27.2%
経費節減	12.7%
情報力強化	12.7%
流通経路見直し	12.7%
人材確保	7.2%

- 〇カレンダーの名入れ印刷業務について、自動めくり機を導入したが、稼働は10月からを予定している。(カレンダー卸) 〇売上減少に加え、原材料の竹も値上がりしている。年内は売上改善が見込めないことから、借入を検討している。 (竹製品卸)
- ○7月に発生した九州北部豪雨の影響から観光客が減少しており、売上にも影響している。(土産品卸売業)
- 〇バイク人口が減少していることに不安を感じている。新しい事業に着手する必要があると考えている。 (オートバイ部品)
- 〇昨年補助金を利用して設備投資を実施した。幅広い顧客ニーズに応える態勢を整え、売上の拡大を図っている。 (建築木材卸小売業)

サービス業

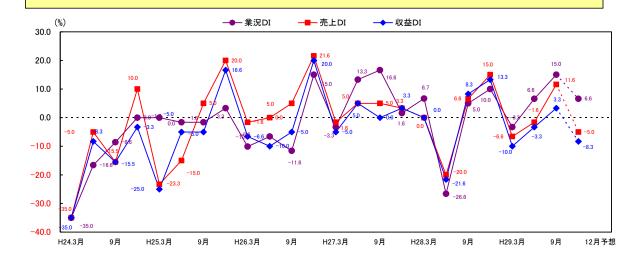
● 当期(7月~9月)の景況

全域における業況DIは15.0となり、前期比8.4ポイント上昇、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。売上DIは 11.6となり、前期比13.2ポイント上昇、前年同期比5.0ポイント上昇となっています。収益DIは3.3となり、前期比6.6ポイント 上昇、前年同期比5.0ポイント下降となっています。

上昇、前年同期比5.0ポイント下降となっています。 地域別の業況DIでは、別府地区が25.0となり、前期比17.9ポイント上昇、前年同期比7.2ポイント上昇、大分地区が7.1 となり、前期比0.0ポイントと同水準、前年同期比10.6ポイント上昇、県北地区が0.0となり、前期比0.0ポイントと同水準、 前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは6.6となり、今期比8.4ポイント下降となっています。売上予想DIは▲5.0となり、今期比16.6ポイント下降となっています。収益予想DIは▲8.3となり、今期比11.6ポイント下降となっています。 地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲7.1、大分地区が25.0、県北地区が▲25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	16.0%
人手不足	15.2%
売上停滞·減少	14.4%
店舗·設備狭小·老朽化	8.0%
天候不順	6.4%

最重要経営施策

<u> 経費節減</u>	21.3%
販路拡大	18.8%
人材確保	15.5%
教育訓練強化	8.1%
技術力強化	6.5%

- 〇売上は昨年と変わらない。作業場が手狭なため広くしたい。(食品関係サービス業)
- 〇地域との係りを持つ機会を増やしていこうと考えている。(飲食店)
- 〇50周年記念イベントの効果もあり、売上は順調に推移している。健康食品部門を強化するため、毎月1のつく日は食品販売を路上で行っている。(美容室)
- ○毎年、夏場は売上が減少する。昨年、設備投資を実施し、その後は順調に推移している。(ゴルフ練習場)
- 〇売上、利益とも例年並み。自動車の進化によりこれまで以上の技術を求められている。(自動車板金)
- 〇企業を買収したため売上増加が期待できる。(電気通信工事業)
- 〇売上は横ばいで推移。引き続き経費削減、売上増加に尽力していく。(小売業)
- 〇自動車販売、整備とも年々減少している。近隣に同業者が多く、競争は激しい。(自動車整備、販売業)

建設業

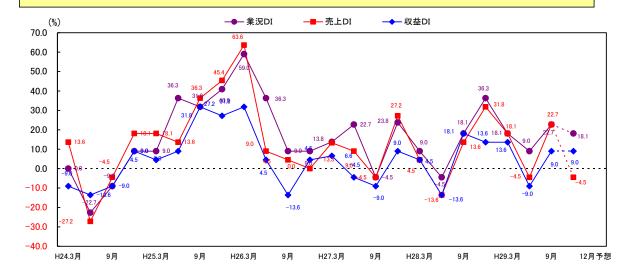
● 当期(7月~9月)の景況

全域における業況DIは22.7となり、前期比13.7ポイント上昇、前年同期比4.6ポイント上昇となっています。売上DIは22.7となり、前期比27.2ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント上昇となっています。収益DIは9.0となり、前期比18.0ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が40.0となり、前期比0.0ポイントと同水準、前年同期比は20.0ポイント下降、大分地区が22.2となり、前期比11.1ポイント上昇、前年同期比は0.0ポイントと同水準、県北地区が12.5となり、前期比25.0ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは18.1となり、今期比4.6ポイント下降となっています。売上予想DIは▲4.5となり、今期比27.2ポイント下降となっています。収益予想DIは9.0ポイントとなり、今期比0.0ポイントと同水準になっています。地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が22.2、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

人手不足	26.1%
同業者間の競争激化	14.2%
利幅縮小	11.9%
売上停滞·減少	11.9%
材料価格の上昇	9.5%

最重要経営施策

人材確保	23.5%
経費節減	23.5%
技術力向上	15.6%
販路拡大	15.6%
情報力強化	13.7%

- 〇売上、利益ともに例年並み。材料価額は若干上昇しているが、販売価額に転嫁できており利益は確保できている。 (住宅建築)
- 〇若手社員の採用をしているが定着しない。人手不足の状態である。(装飾業)
- 〇前期は受注単価の上昇もあり増収増益であった。(キッチン取付)
- 〇代表者が替わり、売上増加、販路拡大に尽力している。(建設業)
- 〇佐賀関製錬所の下請けであり、製錬所定修の際は、売上が大きく伸びる。人手不足が課題である。(建設業)

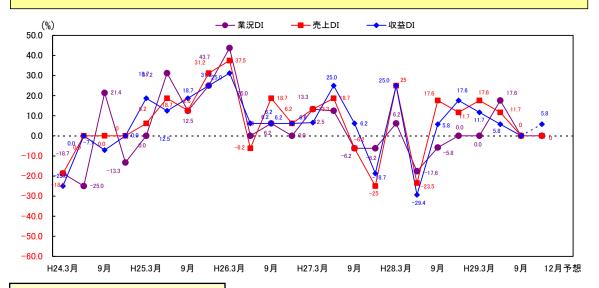
不 動 産 業

当期(7月~9月)の景況

全域における業況DIは0.0となり、前期比17.6ポイント下降、前年同期比5.8ポイント上昇となっています。売上DIは0.0となり、前期比11.7ポイント下降、前年同期比5.8ポイント下降、前年同期比5.8ポイント下降、前年同期比5.8ポイント下降、前年同期比5.8ポイント下降、前年同期比5.8ポイント下降となっています。 地域別の業況DIでは、別府地区が14.2となり、前期比28.6ポイント下降、前年同期比14.2ポイント上昇、大分地区が▲16.6となり、前期比16.6ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降、前年同期比25.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月~12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり、今期比0.0ポイントと同水準となっています。売上予想DIは0.0となり、今期比0.0 ポイントと同水準となっています。収益予想DIは5.8となり、今期比5.8ポントと上昇となっています。 地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が▲16.6、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	34.6%
商品物件不足	15.3%
大手企業との競争激化	7.6%
問題なし	7.6%
利幅縮小	7.6%

最重要経営施策

情報力強化	22.2%
宣伝·広告強化	22.2%
販路拡大	19.4%
経費節減	16.6%
不動産の有効活用	5.5%

経営者のみなさまの主なコメント

〇代表者の交替から約1年経過したが、業況は好調に推移している。(不動産仲介業) 〇不動産売買等大きな動きも少ない状況。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	7月~9月実績	2.3	△ 3.2	0.0	△ 32.0	15.0	22.7	0.0
	10月~12月予想	5.1	9.6	△ 5.0	12.0	6.6	18.1	0.0
売上	7月~9月実績	1.4	12.9	△ 13.3	△ 20.0	11.6	22.7	0.0
96 I	10月~12月予想	2.3	16.1	△ 1.6	20.0	△ 5.0	△ 4.5	0.0
受注残	7月~9月実績	7.7	0.0	***	***	***	18.1	***
又在从	10月~12月予想	0.0	0.0	***	***	***	0.0	***
施工高	7月~9月実績	27.3	***	***	***	***	27.2	***
//E [F]	10月~12月予想	9.1	***	***	***	***	9.0	***
収益	7月~9月実績	△ 4.7	0.0	△ 15.0	△ 20.0	3.3	9.0	0.0
₩	10月~12月予想	0.0	6.4	△ 5.0	12.0	△ 8.3	9.0	5.8
販売価格	7月~9月実績	6.8	6.4	0.0	10.3	11.6	0.0	17.6
AX JUIMITE	10月~12月予想	5.0	6.4	1.6	12.0	0.0	9.0	11.7
仕入価格	7月~9月実績	16.3	29.0	8.3	24.0	11.6	18.1	23.5
エス画行	10月~12月予想	14.4	22.5	5.0	32.0	11.6	13.6	17.6
在庫	7月~9月実績	1.3	0.0	1.6	8.0	***	4.5	△ 11.7
111年	10月~12月予想	△ 3.9	△ 12.9	△ 1.6	4.0	***	0.0	△ 11.7
資金繰り	7月~9月実績	△ 7.0	△ 6.6	△ 21.6	△ 4.0	△ 1.6	9.0	0.0
貝业体グ	10月~12月予想	△ 7.0	△ 3.3	△ 15.0	△ 4.0	△ 5.0	0.0	△ 5.8
残業時間	7月~9月実績	1.4	22.5	△ 5.0	△ 16.0	1.6	9.0	0.0
	10月~12月予想	3.7	9.6	△ 3.3	12.5	3.3	4.5	5.8
人手状況	7月~9月実績	△ 24.9	△ 19.3	△ 20.6	△ 12.0	△ 33.3	△ 36.3	△ 23.5
	10月~12月予想	△ 29.7	△ 16.1	△ 22.4	△ 41.6	△ 35.0	△ 40.9	△ 29.4

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月~9月実績	1.1	△ 31.2	0.0	△ 44.4	25.0	40.0	14.2
未儿	10月~12月予想	△ 7.7	△ 12.5	△ 7.6	△ 33.3	△ 7.1	20.0	14.2
売上	7月~9月実績	3.3	△ 12.5	△ 11.5	△ 22.2	25.0	40.0	14.2
96 1	10月~12月予想	△ 11.0	0.0	△ 7.6	△ 33.3	△ 17.8	△ 20.0	14.2
受注残	7月~9月実績	0.0	△ 12.5	***	***	***	40.0	***
文在戏	10月~12月予想	△ 9.5	△ 6.2	***	***	***	△ 20.0	***
施工高	7月~9月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
旭土同	10月~12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	7月~9月実績	1.1	△ 6.2	△ 19.2	Δ 11.1	17.8	40.0	14.2
₩ 並	10月~12月予想	△ 11.0	△ 6.2	△ 7.6	△ 22.2	△ 21.4	0.0	14.2
販売価格	7月~9月実績	12.1	6.2	7.6	0.0	25.0	△ 20.0	28.5
XX JUIMITE	10月~12月予想	0.0	6.2	7.6	△ 22.2	△ 7.1	0.0	14.2
仕入価格	7月~9月実績	18.7	31.2	19.2	0.0	17.8	20.0	14.2
工人画品	10月~12月予想	12.1	37.5	3.8	Δ 11.1	14.2	0.0	14.2
在庫	7月~9月実績	△ 3.2	△ 6.2	△ 3.8	11.1	***	0.0	△ 14.2
在 库	10月~12月予想	△ 6.3	△ 12.5	△ 3.8	11.1	***	△ 20.0	△ 14.2
資金繰り	7月~9月実績	△ 10.0	△ 20.0	△ 30.7	11.1	0.0	0.0	14.2
貝亚株ツ	10月~12月予想	△ 8.9	△ 13.3	△ 15.3	11.1	△ 7.1	△ 20.0	0.0
残業時間	7月~9月実績	△ 5.5	△ 6.2	△ 7.6	△ 22.2	3.5	0.0	△ 14.2
	10月~12月予想	△ 2.2	△ 6.2	△ 3.8	△ 22.2	7.1	0.0	0.0
人手状況	7月~9月実績	△ 23.1	0.0	△ 11.5	11.1	△ 46.4	△ 80.0	△ 28.5
	10月~12月予想	△ 26.4	6.2	△ 11.5	Δ 11.1	△ 50.0	△ 80.0	△ 42.8

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月~9月実績	△ 3.6	0.0	△ 7.6	△ 40.0	7.1	22.2	△ 16.6
未儿	10月~12月予想	15.5	20.0	△ 3.8	50.0	25.0	22.2	△ 16.6
売上	7月~9月実績	△ 7.1	20.0	△ 19.2	△ 30.0	3.5	11.1	△ 16.6
); <u>T</u>	10月~12月予想	17.9	60.0	15.3	50.0	14.2	0.0	△ 16.6
受注残	7月~9月実績	14.3	20.0	***	***	***	11.1	***
又在戏	10月~12月予想	7.1	20.0	***	***	***	0.0	***
施工高	7月~9月実績	11.1	***	***	***	***	11.1	***
ルビエロ	10月~12月予想	11.1	***	***	***	***	11.1	***
収益	7月~9月実績	△ 13.1	0.0	△ 15.3	△ 40.0	△ 7.1	0.0	△ 16.6
7A III	10月~12月予想	11.9	60.0	3.8	30.0	10.7	0.0	0.0
販売価格	7月~9月実績	3.6	0.0	△ 3.8	20.0	0.0	11.1	16.6
RX フロ IM 1ロ	10月~12月予想	4.7	0.0	0.0	30.0	△ 3.5	11.1	16.6
仕入価格	7月~9月実績	14.3	20.0	0.0	50.0	3.5	33.3	33.3
上ノノ川山口	10月~12月予想	20.2	20.0	7.6	70.0	7.1	33.3	33.3
在庫	7月~9月実績	3.5	0.0	7.6	10.0	***	11.1	△ 33.3
江坪	10月~12月予想	△ 5.4	△ 40.0	0.0	0.0	***	11.1	△ 33.3
資金繰り	7月~9月実績	△ 11.9	△ 40.0	△ 23.0	Δ 10.0	△ 3.5	11.1	△ 16.6
貝型様り	10月~12月予想	△ 10.7	△ 20.0	△ 23.0	0.0	△ 3.5	0.0	△ 16.6
残業時間	7月~9月実績	2.4	60.0	△ 7.6	△ 20.0	0.0	22.2	16.6
	10月~12月予想	9.0	40.0	△ 3.8	40.0	0.0	22.2	16.6
人手状況	7月~9月実績	△ 24.1	△ 60.0	△ 24.0	Δ 10.0	△ 25.0	△ 22.2	△ 16.6
	10月~12月予想	△ 34.9	△ 60.0	△ 32.0	△ 70.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 16.6

県北地区

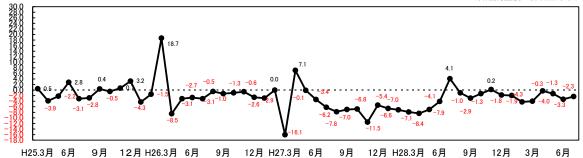
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月~9月実績	17.5	40.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	10月~12月予想	12.5	40.0	0.0	16.6	△ 25.0	12.5	0.0
売上	7月~9月実績	15.0	50.0	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	0.0
96 1	10月~12月予想	0.0	20.0	△ 37.5	50.0	△ 50.0	0.0	0.0
受注残	7月~9月実績	11.8	11.1	***	***	***	12.5	***
文在戏	10月~12月予想	5.9	0.0	***	***	***	12.5	***
施工高	7月~9月実績	37.5	***	***	***	***	37.5	***
心上向	10月~12月予想	12.5	***	***	***	***	12.5	***
収 益	7月~9月実績	0.0	10.0	0.0	0.0	△ 25.0	0.0	0.0
水 亚	10月~12月予想	0.0	0.0	△ 25.0	33.3	△ 50.0	25.0	0.0
販売価格	7月~9月実績	0.0	10.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
XX JUIMITE	10月~12月予想	7.5	10.0	△ 12.5	33.3	0.0	12.5	0.0
仕入価格	7月~9月実績	15.0	30.0	0.0	16.6	25.0	0.0	25.0
日人国田	10月~12月予想	7.5	0.0	0.0	33.3	25.0	0.0	0.0
在庫	7月~9月実績	5.6	10.0	0.0	0.0	***	0.0	25.0
江岸	10月~12月予想	2.8	0.0	0.0	0.0	***	0.0	25.0
資金繰り	7月~9月実績	10.0	30.0	12.5	Δ 16.6	0.0	12.5	0.0
貝並様り	10月~12月予想	5.0	20.0	12.5	△ 33.3	0.0	12.5	0.0
残業時間	7月~9月実績	15.0	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	10月~12月予想	5.1	20.0	0.0	20.0	0.0	△ 12.5	0.0
1 手 4 2 2	7月~9月実績	△ 30.8	△ 30.0	△ 42.8	△ 50.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0
人手状況	10月~12月予想	△ 26.3	△ 30.0	△ 28.5	△ 40.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0

大型小売店販売額

平成29年7月の県内大型小売店販売額は102億円で、前年同月比2.3ポイント下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比5.1ポイントの下降、飲食料品が2.4ポイントの下降、その他の商品が2.9ポイントの上昇となっています。

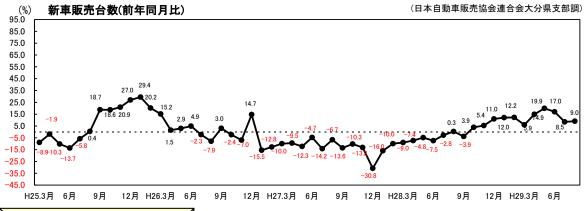
(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)



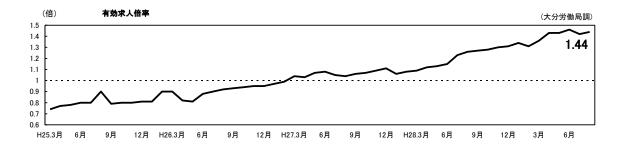
新 車 販 売 台 数

8月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は3,725台で前年同月を9.0%上回り、11ヵ月連続のプラスとなりました。車種別では、普通乗用車が818台で前年同月比5.8%減少し2ヵ月連続のマイナス、小型乗用車は875台で前年同月比7.4%増で10ヵ月連続のプラスとなりました。また、軽四輪車の合計は1,690台で前年比16.4%上回り8ヵ月連続のプラスとなりました。



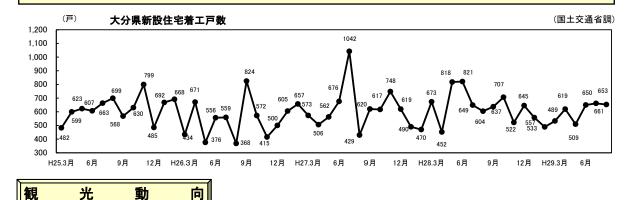
有 効 求 人 倍 率

平成29年8月の有効求人倍率は、前月を0.02ポイント上回る1.44倍となりました。地域別でみると、大分管内1.58倍、別府管内1.14倍、中津管内1.33倍と高水準を維持しております。

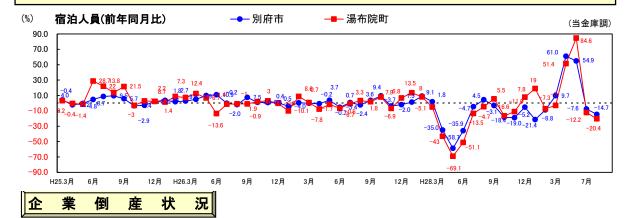


新設住宅着工戸数

平成29年8月の住宅着工戸数は653戸でした。そのうち、持家は234戸、貸家は326戸、分譲住宅は46戸となっています。



平成29年8月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で14.7ポイントの下降、湯布院地区で20.4ポイントの下降となりました。7月5日から6日にかけて発生した九州北部豪雨による被害の影響で(久大線の寸断等)、別府・湯布院ともに宿泊人員は大きく減少しています。 ※宿泊人員(前年同月比)の折れ線グラフでは、29年5月のデータを省略しております(28年5月は震災の影響により宿泊人員が大幅に落ち込んだため)。29年5月の前年同月比宿泊人員データは、別府地区+143.7%、湯布院地区+170.4%となっております。



東京商エリサーチ大分支店の調査によると、平成29年8月の県内の企業倒産件数は4件で2億1千5百万円、7月は0件、 6月は2件で3億9千2百万円となっています。

